

大学合格体験記

名古屋大学 情報学部 自然情報学科 合格
金津高校 2022 年卒 A.M

私は高校1年生の頃から、名古屋大学情報学部を第一志望に設定していました。情報を扱う学問に漠然とした憧れがあり名古屋大学の情報学部に行きたいという思いは早くからありましたが、行動には移せず、自分から机に向かうことは少なかったと思います。そんな私が第一志望に合格できた経験を踏まえてKATEKYO 学院でどのような指導を受けたかということと、受験勉強の進め方を紹介します。

私は KATEKYO 学院ではじめ杉田先生に担当していただき、高校2年生の秋から、英語は杉田先生、物理や数学は吉田先生に指導していただきました。英語はあまり得意教科ではなかったのですが、家では手がつかなかった長文の読み方の指導や、毎回英単語テストをしていただくことで徐々に点数が伸びて得意教科になり、共通テストでも高得点を取ることができました。物理・数学は学校の授業などで理解したら、ひたすら演習を積み原理を学んで二次試験にも通用するような力を磨かなければなりません。KATEKYO 学院では過去問や参考書を使って指導していただきました。だんだん内容が難しくなる中で出てきた質問も、丁寧に解説してくださいました。家で勉強している時出てきた質問も LINE を使ってすぐに答えていただけたので本当に助かりました。家でも貸していただいた参考書を使って勉強を進めました。中でも物理の「名問の森」は入試問題に直結するので使って良かったと思います。

なかなか自分から勉強できなかった私が第一志望に合格できたのは、合格するための計画があったからだと思います。テストの点数を上げるには模試の結果に書いてある点数や単元ごとの得点グラフを見て自分に足りないところを考えて勉強する必要があります。さらに、志望校の合格最低点を調べ、模試や過去問演習の結果と比べて今の自分の力がどのくらい足りないのか、どうしたら近づけるか考えましょう。大抵は点数が足りなくて不安になったり、焦ったりすると思いますが、私の場合はその焦りが勉強するモチベーションに繋がりました。他にも、志望校の過去問を何年も遡って見比べて、どんな単元や問題が出やすいかを分かっておくと効率的に受験勉強ができると思います。これから受験を迎える高校生は志望校の赤本を見て受かるための作戦を立ててみてください。きっとこれからの勉強がしやすくなります。

受験を成功させるためには、常に危機感を持つことと、KATEKYO 学院に通っているのならできるだけ活用すること、なるべく志望校を下げないことが大切だと思います。受験をこれから迎える方は、受験を良い経験にできるように自分のやり方を見つけて頑張ってください。